

母乳育児が うまくいくための 10のステップ

① 病院の方針

病院は母親の母乳育児を支援するために



母乳用調整乳、
哺乳びん、
人工乳首の
販売促進を
しない

母乳育児支援を
標準の実践とする

母乳育児支援の
経過を記録する

② スタッフの臨床能力

病院は母親の母乳育児を支援するために

スタッフに対し、
母親の母乳育児を
支援するための
トレーニングを行う

保健医療従事者の
知識とスキルの
アセスメントを行う



③ 産前のケア

病院は母親の母乳育児を支援するために



赤ちゃんと
母親にとっての
母乳育児の
重要性を
話し合う

赤ちゃんに
どのように
授乳するのかを
女性に
あらかじめ
伝える

④ 出産直後のケア

病院は母親の母乳育児を支援するために

出産後早期に
母親と赤ちゃんの
肌と肌の
ふれあいを促す



母親が産後
すぐ赤ちゃんを
胸に抱けるように
援助する

⑤ 母乳育児ができるように 母親を支援すること

病院は母親の母乳育児を支援するために



授乳姿勢、吸着、
吸啜（抱き方、
吸いつき方、吸い方）を
確認する

実際の
母乳育児支援を行う

よくある
母乳育児の問題に
母親が対処できるよう
援助する

⑥ 補 足

病院は母親の母乳育児を支援するために

医学的理由がある
場合を除き、
母乳だけを与える

補足が必要な
場合は、まずは
ドナー母乳を
与える

人工栄養を望む
母親に対しては
安全にできるように
援助する

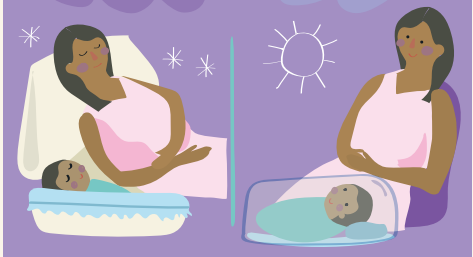


⑦ 母子同室

病院は母親の母乳育児を支援するために

母親と赤ちゃんが
昼夜一緒に
過ごせるようにする

病気の赤ちゃんの母親も
赤ちゃんの近くに
いられるようにする



⑧ 赤ちゃんのサインに応える授乳

病院は母親の母乳育児を支援するために



母親が、赤ちゃんの
空腹のサインが
わかるように
援助する

授乳の回数や時間を
制限しない

⑨ 哺乳びん、人工乳首、おしゃぶり

病院は母親の母乳育児を支援するために



哺乳びん、
人工乳首、
おしゃぶりの
使用や
そのリスクに
ついて、
母親と話し合う

⑩ 退 院

病院は母親の母乳育児を支援するために



母乳育児支援の
ための
地域のリソースを
母親に紹介する

地域・共同体と
協働し、
母乳育児支援の
ためのサービスを
改善する